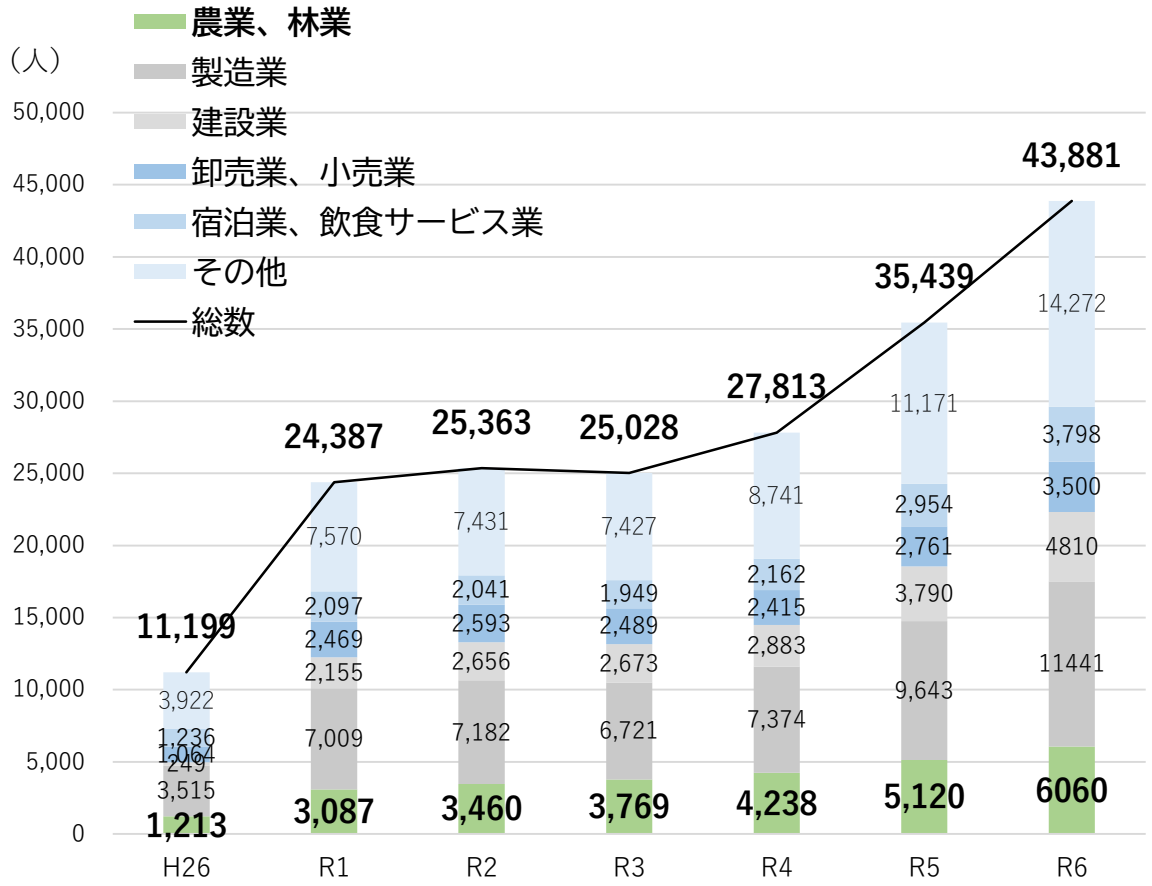
外国人材受入の概要

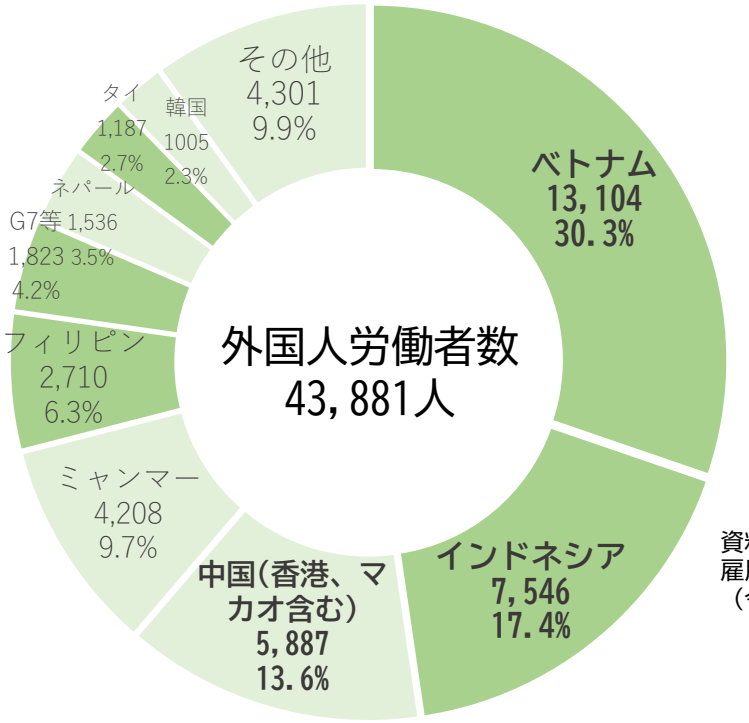
産業別外国人労働者数の推移（北海道）



資料：北海道労働局「外国人雇用状況の届出状況」（各年10月末現在）

- 10年（令和6年/平成26年対比）で **3.9倍**
- 直近5年（令和6年/令和2年対比）で **1.7倍**

国籍別外国人労働者数（北海道）



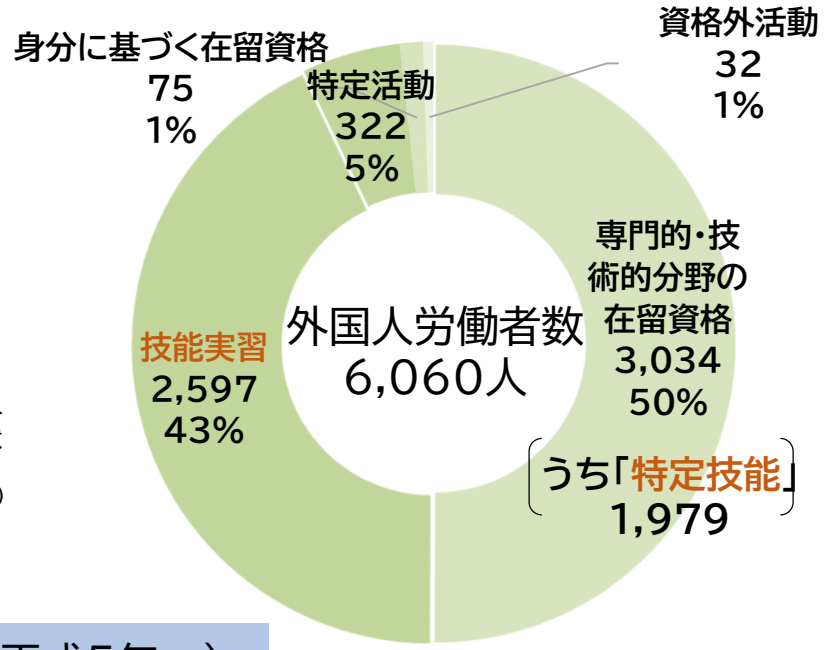
資料：北海道労働局「外国人雇用状況の届出状況」（令和６年10月末現在）

前年比で増加人数の多い国

	国名	（増加人数、 増加率）
1	ミャンマー	（+1,784人、 +73.6%）
2	インドネシア	（+2,919人、 +63.1%）
3	ネパール	（+346人、 +29.1%）

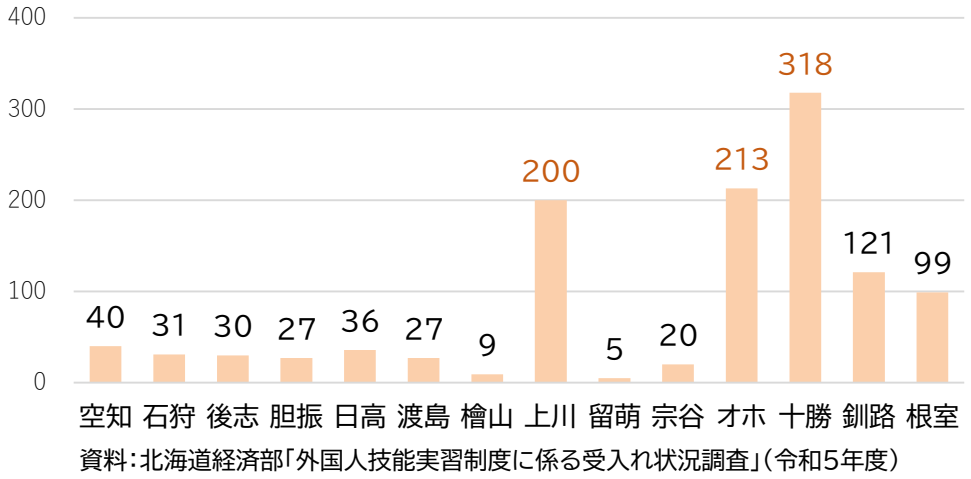
北海道の農業分野における外国人材の受入状況

農業分野における在留資格別外国人労働者数



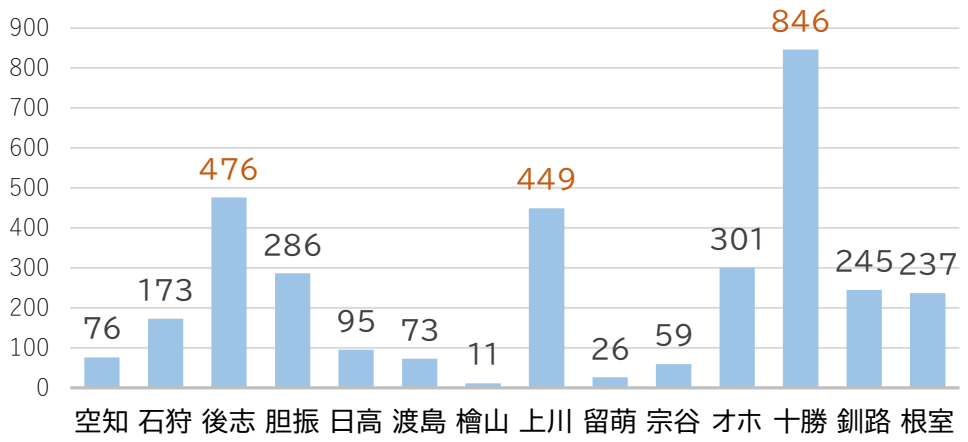
資料：北海道労働局「外国人雇用状況の届出状況」
（令和6年10月末現在）

農業分野における外国人技能実習生の振興局別数



資料：北海道経済部「外国人技能実習制度に係る受入れ状況調査」（令和5年度）

農業分野における特定技能外国人数の振興局別数



資料：法務省在留管理庁「特定技能在留外国人数の公表」より集計（令和6年6月末現在）

技能実習（平成5年～）

我が国で開発され培われた技能、技術等の開発途上国等への移転を図り、その開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的とした制度。
→技能移転を通じた開発途上国への国際協力が目的。

特定技能（平成31年～）

深刻化する人手不足に対応するため、生産性向上や国内人材の確保のための取組を行ってもなお人材を確保することが困難な状況にある産業上の分野において、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人材を受け入れる制度。